

11月のコース管理データ

	札幌G C 輪厚コース	レインボーヒルズG C	泉C C	コムウッドG C	廣野G C	詫間C C	阿蘇プリンスホテルゴルフ場				
グリーンキーパー氏名	梶原 隆司	安藤 義雄	寺町 章	向居 捷洋	佐藤 慎介	田尾 昭範	布山 光孝				
所在地	北海道	宮城県	千葉県	滋賀県	兵庫県	香川県	熊本県				
ホール数	18	18	27	18	18	18	36				
開場年月日	1958/8/12	1992/6/8	1979/9/5	1993/4/25	1932/6/19	1973/10/1	1990/8/5				
標高 (m)	100 ~ 132	60	23	258	150	0	555 ~ 480				
芝地管理面積 (㎡)	710,000	600,000	690,000	567,369	360,000	462,000	955,577				
その他管理対象面積	44,000	145,000	350,000	433,000	510,000	83,000	858,284				
従業員数	7	8	8	6	16	10	延べ145人				
パート・アルバイト	13	2	11	4	14	0	延べ21人				
外注	あり	なし	あり	あり	なし	あり	なし				
内容	ティグラウンドを低くする工事		年間樹木管理、除草剤散布	樹木管理		エアレーション補助(シルバー7人×5日)					
気温 (右平年差)	4.5	7.2 / 0.4	9.8 / 0.1	9.1	11.0 / -0.2	12.1 / -1.2	8.7 / -0.2				
降水量mm(右平年差)	104.0	29.0 / -44.5	35.5 / -47.2	29.5	32.6 / -64.7	53.8 / -4.3	218.1 / 132.5				
晴天日数	17	24	24	19	26	22	22				
曇天日数	9	5	4	6	2	6	3				
雨天日数	2	1	2	5	2	2	5				
降雪日数	2						降霜(12日)				
基礎データ コース管理全般に関して	19日の雪が根雪のようになり除雪して、雪腐病予防剤を散布する。	除草剤の散布も終了しスタップ全員で落葉清掃の日が続いている。12月中に雪腐病予防剤の散布を予定している。	今年の11月は、中旬頃に寒さが強かったが、他は、比較的暖かく、晴れが続いた月であった。春・秋にインタ・シ・ドしたCY-2も、11月になり冬季緑色保持性が高いため、活着率をある程度明快に認識する事ができる。夏も強いので、総合的に判断すると有望な品種だと思われる。今後の観察を続けたい。フェアウェイについては、今年も薄く着色したが、お客様から好評を得ている。刈高、ターフの厚みを再検討して、もっといいフェアウェイを作りたい。	中旬以降毎日、霜が降り、また、降雪を心配するような時期になった。グリーンについては、10月中旬以降順調な生育が続いている。11月前半は、気温も高く、施肥、施薬、耕種管理(軽いサッチング、トップドレッシング)等の作業をこまめに実施する。下旬になると降雪とともに生長が止まり、刈りかすも少し出ない状態で、大きな問題も起きていない。フェアウェイも、経費的に苦しいところではあるが、着色を行い、ますますの見映えになっている。	中旬以降毎日、霜が降り、また、降雪を心配するような時期になった。グリーンについては、10月中旬以降順調な生育が続いている。11月前半は、気温も高く、施肥、施薬、耕種管理(軽いサッチング、トップドレッシング)等の作業をこまめに実施する。下旬になると降雪とともに生長が止まり、刈りかすも少し出ない状態で、大きな問題も起きていない。フェアウェイも、経費的に苦しいところではあるが、着色を行い、ますますの見映えになっている。	平均気温で1.2 低く、例年より肌寒く感じられる日が多かったように思われる。そのためか、普通は中旬頃までダラダラと発生が見られるヨトウが今年はほとんど見られなかった。今月の作業は樹木の手入れが中心。5年ほど前から植えている抵抗性松のテーター松の苗が1500本ほどある。大きいものでは3mほどの高さになっている。来春すぐに移植できるように剪定を行った。並行して実施した枯木伐採の採跡の株抜き作業も、冬に恵まれ順調に進んで、その後、急速に秋の訪れを感じ、冬日が12日、降雪日も12日を記録、本格的な冬季シーズンへの準備が始まった1ヵ月でもあった。平均気温も平年値を下回り、長期予報による暖冬傾向に疑問が感じられる。昨年の当月の延べ作業人員は208名であったが、今年はアルバイトの業務を半月早く終了したため、前年比マイナス50名となり、多くの業務が計画より遅れる状態となった。	9月、10月と平年を上回る暖かい状態が続いたが、11月に入ると一転し日に初霜を観測し、6日には季節外れの雷雨により日降水量188.1mmを記録した。例年降水量が少ない月であるが、この日は11月全降水量の86%を記録、バンカー流砂修復作業に多くの労力をついやした。7日には季節外れの黄砂が確認され、11日は昨年より12日遅れて鴨が飛来。秋の訪れが遅れていた事が改めて確認されたが、16日に阿蘇高岳に初冠雪が確認された(平年その後、急速に秋の訪れを感じ、冬日が12日、降雪日も12日を記録、本格的な冬季シーズンへの準備が始まった1ヵ月でもあった。平均気温も平年値を下回り、長期予報による暖冬傾向に疑問が感じられる。昨年の当月の延べ作業人員は208名であったが、今年はアルバイトの業務を半月早く終了したため、前年比マイナス50名となり、多くの業務が計画より遅れる状態となった。				
課題・問題点	11月は上旬も暖かく、落ち葉も少ない。生理的に芝草に何が起きているのかわからない状態で、例年通りの更新作業では通用しないかもしれない。	落葉清掃が落ち着いたら、U字溝、バンカー、ランナー切りを冬中に終了させたい。松くい虫の被害も年々増えており、コース内の赤松への樹幹注入を実施予定。	新設した乗用カー・I道路のエッジ切りを冬期作業の一つとして始めている。1年でアスファルト部分に野芝が入り込みはじめていく。27ホールで、1万4000mもあり、大変な作業である。効率的な方法を検討中である。ペントグリーンのシート作業が、12月初旬より始まり、例年より少し早い。2月の上旬までこの作業が続くことから、冬期作業を計画的に進めないと中途半端になってしまう。優先順位をつけて作業を計画的に進めたい。	落葉が、今年は、例年よりやや遅れ気味で、後半になって一気に落ち始めた。人員が少ないことから、スライパー等に対応するが、落葉の清掃に追われる。	本年度の芝生管理に関して、病害虫発生に対する処置の評価を行っている。また、排水不良が発生した所への排水計画、ティフトン芝張替え箇所へのスプリンクラー設置の要の調査等、冬期作業を立案中。	当コースは年間変形労働時間制を採用しているため、11月から2月の間は、シーズン中少なかつた公休を取るようになっているという状況になる。この間は、強風が吹いてグリーンに松葉が乗るだけで朝からの作業があまり進まない。この時期になると、1年を通してもっと合理的にできないものかと毎年同じようなことをいろいろ考えている。例年、この時期になると頭を悩ませる問題が、場内より発生し搬出されるススキ、カヤ等の刈りかすと年間集積された強風等による倒木や枯れ木、枯れ枝の処分だ。大きな山になっており、例年は野焼きによる処分を行ってきたが、諸規制の中、焼却処分が困難なため別の方法を検討中である。しかし、経費が掛かる事は間違いない事実であり、予算を確保していない状況では対策が難しい。	昨年10月下旬より発生した猪の侵入によるラフの被害が、本年も14日に最初の被害が発生。面積的には昨年と比較的軽微であるが、現状ではラフのみの被害であるため、静観している。特別な対策、手立てもなくフェアウェイでの被害が出ないことを祈るばかりである。コース全体の芝枯れに伴いラフのラージパッチ防除作業の未実施部分で箇所が目立ち、一部ホールでは見苦しい景観を呈しているが予算の関係にて放置している状況である。例年、この時期になると頭を悩ませる問題が、場内より発生し搬出されるススキ、カヤ等の刈りかすと年間集積された強風等による倒木や枯れ木、枯れ枝の処分だ。大きな山になっており、例年は野焼きによる処分を行ってきたが、諸規制の中、焼却処分が困難なため別の方法を検討中である。しかし、経費が掛かる事は間違いない事実であり、予算を確保していない状況では対策が難しい。				
芝品種	ペント	ペント	ペント	ペント	ニミラベングロス	A-2	ベングロス	ベングロス	ベングロス	ベント	ベングロス(西コース)
造成・播種・張芝年	H5年に10面播種。H6年に10面張芝	新しいもので8年、古いもので27年	H3年5月	H3年5月	昭和54年	平成15年4月	平成4年5月	昭和63年4月	平成8年播種	平成元年3月播種	
刈高 (mm) <メイン: サブ>	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.8 ~ 4.0	3.8	3.7	4.0	
刈込回数 <メイン: サブ>		21	11	毎日	毎日	毎日	毎日	27	30	30	
更新作業内容	バードレン、深さ160mm(サイドオープン)	なし	なし	毎日目砂1回	毎日目砂1回、ローラー転圧1回	毎日目砂1回、ローラー転圧1回	毎日目砂1回、ローラー転圧1回	目砂0.6mm×1回	エアレーション8mm、目砂=0.5mm×3回	強グルーミングカッター3回、目砂2回(砂厚0.66mm)上旬、ソリッドタインシャッタリング(12mmΔクティン)、ローリング1回	
施肥・活性剤・抑制剤等		11/14: ニュー緑化 3g/㎡	11/15: ニュー緑化 3g/㎡	N4.0-P1.0-K6.25、微量要素剤3回、テララ1cc/㎡	N3.45-P0.85-K5.15、微量要素剤3回、テララ1cc/㎡	S.Fスーパーグリーン(16-0-15-Fe)10g/㎡、グリーンリブス3.5g/㎡、クロロペース2cc/㎡、E.T.C150g/㎡	シグマグリーン1.3g(1回)、1キマックスグリーンマックス1.2g(2回)、シグネイチャーアイアン1.6g(1回)、アクアレートプラス0.5cc(2回)	マイクロパワー5号28g/㎡、芝奉行15g/㎡、マイクロマックス28g/㎡、サンハニー4g/㎡、ネガトップ28g/㎡、ヨレキータッチ3ml/㎡、バーディラッシュS2.8g/㎡、グランドスラムプラス0.5ml/㎡×2、コンバージョン1ml/㎡×2	施肥5回(N1.72-P0.00-K7.61-Si1.60)1回目晩秋施肥・チレン尿素の施用。ソリッドタインシャッタリング施工後2回目施肥(液体フミン酸+黒糖+動物性アミノ酸液肥の施用。3回目施肥(液体ケイ酸カリの施用。4回目施肥(液体酸+黒糖+動物性アミノ酸液肥の施用。5回目施肥(緩効性カリ(4-0-10)と微量要素の施用)		
コース名称	札幌G C 輪厚コース	レインボーヒルズG C	泉C C	コムウッドG C	廣野G C	詫間C C	阿蘇プリンスホテルゴルフ場				
病害		なし	なし	なし	なし	なし	なし				
病害程度											
病害対策	雪腐病予防で、グランサー、ミックレート、銅剤を散布	なし	なし	なし	なし	なし	なし				
虫害		なし	なし	なし	なし	なし	なし				

グリーン	虫害程度												
	虫害対策												
	雑草												
	雑草程度												
	雑草対策												
	オーバーシード												
管理メモ											11/21:着色 11/28:着色	今のところ良好な状態	気温は低いですが、本来の葉色を維持している。伸長は少なくなってきた 月間の降水量は大幅に上回っているが、中旬を中心に乾燥状態が続く への手撒き灌水を実施。地下部の生育遅れによる今年最後の高深度シャットリング作業を、深さ50mmにて実施。今年最後のダメージの大きな作業であったが無事完了。上旬に例年通りチレン尿素による晩秋施肥を実施。1ヵ月を通じて鮮やかな緑色を保持できた。本年は更に月末に、緩効性のカリを散布するチレン尿素の半量施肥を実施。今後のアントシアンの発生に昨年との違いが出るか、楽しみである。中旬以降、早朝の降霜にそなえグリーンの芝刈り作業は前日の夕方に9ホール刈込み作業に変更
ティグラウンド	芝品種	ペレニアルライグラス	ペレニアルライグラス	コウライ	ミッドサイト	ブルーグラス	コウライ	コウライ	コウライ	コウライ	コウライ、ティフトン	コウライ、一部ペレニアルライグラス	
	刈高 (mm)	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.0	12.0	暖地型芝12mm、寒地型芝12mm	
	刈込回数			0	2	5	1	3	3	3	2	暖地型芝1回、寒地型芝1回	
	更新作業内容			なし	なし	なし	なし	スーパー	なし	なし	なし	なし	
	施肥・活性剤・抑制剤等			なし	なし	N1.45-P0.25-K0.95、微量要素1回	微量要素1回	なし	なし	なし	なし	寒地芝施肥1回 (N4.0 - P2.4 - K3.2)	
	病害			なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
	病害程度												
	病害対策		雪腐病予防で、グランサー、ミックレート	なし	なし	なし	殺菌剤1回						なし
	虫害			なし		なし	なし	ミズ	ケラ	なし	なし	一部にミズの糞塚	
	虫害程度							少					
	虫害対策					なし	なし	槽カス、アグリケール	サニーフール(スポット散布)	なし	なし	なし	
	雑草			なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	一部にスズメカタビラ	
雑草程度											少		
雑草対策			土壌処理剤、茎葉処理剤散布済	手取除草	なし	なし	なし					アゴールD0.3ml/m ² 、インブールDF0.04g/m ²	
オーバーシード													
管理メモ			スーパー作業後2回目の着色を予定									フロントティなど使用頻度昨年と同様、下旬には各が少ない箇所は、11月下旬まで緑色を保っていた 色し秋の夕日に映え美しく輝いている。穂の発生も無く、翌春に向けた十分な貯蔵養分は確保されたと判断できる。一部ティグラウンドに過去に使用したライグラスが残っており今冬に除草剤にて処理を行う	
フェアウェイ	芝品種	ペレニアルライグラス	コウライ		コウライ		コウライ	コウライ	コウライ	コウライ		フツウコウライ	
	刈高 (mm)		13.0		16.0		13.0		15.0		9.0	15.0	14.7
	刈込回数				1		2		4		3	1	0
	更新作業内容	バーチドレン、深度200mm(ソリッドタイン)	なし			目砂(スポット)		スーパー		スーパー掛け(ブロー使用)1回	なし	なし	なし
	施肥・活性剤・抑制剤等			なし		着色剤1cc/m ²		なし		なし	なし	なし	なし
	病害			なし		なし		なし		なし	なし	なし	なし
	病害程度												
	病害対策		雪腐病予防で、グランサー、ミックレート	なし			殺菌剤(スポット)			なし	なし	なし	なし
	虫害			なし			ミズ		ミズ	なし	ミズ	なし	なし
	虫害程度						少々		少々		少		
虫害対策			なし			殺菌剤(スポット)		槽カス、アグリケール		なし	なし	なし	
雑草			なし			なし		なし	メシバ	特になし	一部にてスズメカタビラ		
雑草程度													
雑草対策			土壌処理剤散布済		なし		なし		手取除草			アゴールD0.3ml/m ² 、インブールDF0.04g/m ²	
オーバーシード													
コース名称	札幌GC輪厚コース		レインボーヒルズGC		泉CC		コムウッドGC		廣野GC		詫間CC	阿蘇プリンスホテルゴルフ場	
管理メモ			落葉処理のため大型スーパーで清掃中				中旬に着色		着色2回		ミズについては、ひどくなるようであればミズの散布を予定	ティグラウンド同様、顕著なラージパッチの病斑も無く、気温の低下とともに	
芝品種	ペレニアルライグラス		メシバ		メシバ		メシバ		メシバ		メシバ	メシバ	
刈高 (mm)		25		50		50		45		50	40	50	
刈込回数				0		適宜		2		0	0	Aラフ0回、Bラフ0.4回	
更新作業内容	バーチドレン200mm(ソリッドタイン)	なし			なし		スーパー		スーパー掛け2回	なし	なし	なし	
施肥・活性剤・抑制剤等			なし		なし		なし		なし	なし	なし	なし	
病害			ラージパッチ		なし		ラージパッチ		なし	なし	なし	ラージパッチ	
病害程度			少				少					少	

ラフ	病害対策		なし	なし		なし	なし	なし
	虫害		なし	なし	≡ズ、モグラ	なし	シバオサゾウムシ(幼)	なし
	虫害程度				少々		少	
	虫害対策		なし	なし	槽カス	なし	なし	なし
	雑草		タンポポ、スズメノカタビラ	なし	チドメグサ	スズメノカタビラ、シマスズメノヒエ、メシバ(葉が変色して目立っているもの)	広葉雑草	一部にスズメノカタビラ、ライグラス、飛び出しペント
	雑草程度		少		少々		少	少
	雑草対策		土壌処理剤散布済、茎葉処理剤スポット散布	なし		手取除草(シマスズメノヒエ、メシバ)	アゴールD0.3ml/m ² 、インプールDF0.04g/m ²	なし
	管理メモ		大型スーパーと法面用スーパーで落葉清掃中		問題は、散乱している落葉の処理	散布ムラによるスズメノカタビラの発生(茎葉処理剤の散布を予定)		芝枯れとともに、当社のラフにはノビルが発生し始める。客土により持ち込ま たと思われ、特に繁茂の広がる様子も見受けられないため、春先の生育が旺盛になる頃、ロータリーモアにての刈込みで対応する程度である。又こぼれペントや飛びライグラスの固まりが目立つようになれば野芝の休眠後、除草剤の散布を計画する